



発行所：大分県看護連盟 大分市豊饒310番地の4 大分県看護研修会館 TEL 097-574-7088
発行人：安東 和代 編集者：広報委員会 印刷所：(株)インタープリント TEL 097-568-8123



第25回参議院議員選挙
石田まさひろ議員2期目当選おめでとうございます！



日本看護連盟、日本看護協会の役員と一緒にバンザイ!!

7月21日投開票の日

日本看護連盟会議室に石田まさひろを応援する会会長、連盟会長、協会会長をはじめ各役員が集まって開票結果を待ちました。

当選確実が出て、全員で2期目の再選を祝ってくす玉を割り、最高にうれしいバンザイを！たかがい恵美子議員も駆けつけて!!



もくじ

ごあいさつ	2~3
新旧役員あいさつ/青年部Nurse-ful委員会紹介	4
石田まさひろを応援する会の活動等/選挙のまとめ	5~7
2019年度日本看護連盟通常総会・総決起大会他	8
2019年度大分県看護連盟通常総会	9
出前ポリナビ/ポリナビワークショップ	10
研修会	11
行事予定	12

2019年度

大分県看護連盟会員数

- ◆連盟会員 3, 263名
* 特別会員含む
- ◆賛助会員 25名
- ◆学生会員 93名

(令和元年9月現在)

ごあいさつ

第25回参議院議員選挙を終えて



大分県看護連盟
会長 安東 和代

日頃より大分県看護連盟にご支援・ご協力をいただき感謝申し上げます。
看護連盟が初めての試みで、一年前倒して候補予定者を石田まさひろ議員と決めて取り組んだ第25回参議院議員選挙が無事に終わりました。

会員のみな様には、「石田まさひろを応援する会」への入会（親会員）、議員の来県時の「石田まさひろを囲む会」への参加等ご協力をいただきありがとうございました。

得票数は目標を達成出来ませんでした。自民党全国比例33名の中で全国では12位大分県では5位で国政の場へ送り出すことができ、今回は医療福祉関係の候補者の内でトップでした。

大分県は石田議員より他に全国比例の候補者として県出身の2名の著名な方が立候補し、厳しい選挙になりました。厳しい中でも会員数の得票数は得たいと選挙戦に臨みましたが、2668票に止まり会員数には及びませんでした。一年前倒して良かったのか、応援する会のあり方、期日前投票の進め方等多くの課題を残す選挙になりました。

次の参議院議員選挙では候補者が変わり、選挙の時の状況も変わりますが、看護職が看護職の議員を高い得票数で国政の場へ送らなければならないことは変わりありません。今回の参議院議員選挙を土台につぎの選挙に臨んでいきたいと思えます。

第13代日本看護連盟会長に、ご推挙頂いた大島敏子です。



日本看護連盟
会長 大島 敏子

昭和34年7月、日本看護協会に「看護政治連盟設立準備委員会」が発足、初代看護協会長の井上なつゑ氏が戦後初めての参院選に当選、厚生省医務局に看護課を新設(S23)。その後9年間、議員を出せなかったとき何が起こったのか？

昭和31年には、厚生省看護課が廃止され、年々劣悪になる労働環境を変革するため、政治的活動の重要性を認識し、看護協会の目的を達成するための組織団体を設立したのが日本看護連盟誕生秘話です。それが現在の連盟活動の原点で、「Nursing now」=看護の力で社会を良くしよう！という活動にも繋がっているのです。

令和の時代、連盟活動は、「立」から「律」への意識変革です。「立」とは経済的・技能的自立で、「律」とは自分なりの価値基準や信条、理念をもち自ら判断・行動することです。「自律した看護職」として、明るく・楽しく・元気よく、進めて参りましょう。

明るく元気で力強い連盟を!!



前日本看護連盟
会長 草間 朋子

第25回参議院選では大変世話になりました。参議院選全国比例の医療保健福祉に関連する職能団体の代表候補者の中で、看護職の代表、石田まさひろ議員が、トップ当選を果たし、政策決定の場で活動しやすい状況とすることが夢でした。みなさまの全力投球の結果、念願を果たすことができました。会員のみなさまの並々ならぬ献身的なご尽力に心から感謝申し上げます。連盟会長としての最後の仕事を、この輝かしい成果で締めくくることができ感無量です。実践現場と国会議員との間に立ち、現場の課題を掘り起こし、解決に向けての時宜を得た迅速な対応や目に見える成果が求められる連盟活動を通して、急速に変化している社会を常に実感することができました。研究者としての生活が長かったこともあり、至らないことや迷惑をおかけしたことが多々ありますが、アカデミアの領域では経験できない数多くのことを学び、楽しく仕事をさせていただきました。組織としての「鋭い感性」と「謙虚な姿勢」を大切にし、社会から信頼される大分県看護連盟としてますます発展していくことを信じ、遠くから応援させていただきます。大分は私にとって第二のふるさとです。

令和元年6月、公益社団法人大分県看護協会会長に就任しました大戸朋子です。どうぞよろしくお願いたします。



公益社団法人
大分県看護協会
会長 大戸 朋子

さて、7月21日の参議院議員選挙では、石田昌宏議員が2期目の当選をしました。看護職の代表者が国会の場で活躍されることは、看護政策の実現のために大変心強く、大きな期待をしているところです。

現在、日本看護協会と日本看護連盟は、ナイチンゲール生誕200年となる2020年度末まで「看護の力で健康な社会を！」をテーマにNursing Nowキャンペーンに取り組んでいます。

国の社会保障制度改革はますます加速して、地域包括ケアシステムの推進では、看護職の役割拡大への期待が大きくなっています。看護専門職として医療機関や地域での看護、保健活動が、健康な社会の実現につながります。大分県看護協会は、看護現場の声を大事に看護連盟とともに看護政策の実現に尽力いたします。一人ひとりの力と声が大切です。皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いたします。

大分県看護連盟の皆さまにおかれましては、お健やかに過ごしのことと拝察いたします。



厚生労働副大臣
参議院議員
たかがい 恵美子

令和初の参院選では石田まさひろ議員を再選いただき、誠にありがとうございます。看護職を代表する議員として、今後ますますの活躍が期待されますので、引き続きよろしく願います。

厚生労働副大臣に就任後、外国人労働者の受け入れ体制整備など広範で深遠な働き方改革の推進にあたっています。また、2040年をめざす社会保障制度改革の方向性について議論を進めています。

就業女性数が増え育休取得率も上昇した一方、看護の現場では、各々の将来を見据えたキャリア形成環境の整備が一層重要となっています。個性や能力を発揮し一人ひとりが輝ける未来のために、これからも地道にがんばります。

大分県看護連盟の皆様、皆様のお力をいただき、7月21日、医療福祉系の立候補者が多くいる中で最高得票を得て、再び社会保障政策の中心で働くチャンスをおいただきました。



参議院議員
石田 昌宏

すでに7月29日より新しい任期がはじまっております。

看護職員ひとりひとりの働く環境を改善し、いい看護ができたという実感を日々得られる、プライドとプロ意識をもって看護が出来る、そんな現場をめざします。

そのために必要な人員確保、ヘルシーワークプレイスづくりの浸透、処遇の改善、資質の向上、すべての制度を整えたい。

Nursing nowの精神を広げ、看護の力で明るい未来を導きます。

2期目も与えられた役割、使命を果たすべく、全身全霊をかけて取り組む所存です。

ご期待いただいたことの重みを忘れることなく、これからも前に進んで参ります。

今後とも見守り続けていただけますよう、変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。

大分県看護連盟の皆さまにおかれましては益々ご健勝のことと存じます。



外務副大臣
衆議院議員
あべ 俊子

この度の石田まさひろ先生の栄えあるご当選、誠にありがとうございます。看護連盟の皆さまから多大なるご支援をいただき、看護系議員の議席を守ることができたと、私からも心より御礼申し上げます。

今回のご当選は「すべての看護師が“今日もよい看護ができた”と思える現場にしたい」という石田まさひろ先生の熱い情熱、看護の発展にご尽力された6年間の功績、そして何より、全国の看護師の方々の「私たちはもっとよい看護をしたい」という熱意によるものと確信しております。皆さまの17日の熱いご支援に、国会議員としての思いを改めて強くいたしました。

よい看護のために現場を変える、現場を変えるために制度を変える。

その実現に向けて、石田まさひろ先生と一緒に尽力して参りたいと思いますので、今後ともご指導賜りますようお願い申し上げます。

この度は本当におめでとうございます。

大分県看護連盟の皆さま、こんにちは。



衆議院議員
木村 弥生

参議院選挙の応援お疲れ様でした。私も京都三区で一生懸命に応援致しました。石田まさひろ先生の当選を一緒にお祝い致しております。

私は、これまで看護の視点を軸に医療分野をはじめ、待機児童、特別養子縁組、生活困窮者の就労支援、児童虐待、乳児用液体ミルク等の政策課題に強い思いを持って取り組んでまいりました。

国の方向性として、私が提唱している「誰もがより健康で活躍できる社会」「再チャレンジ可能な社会」へと加速しているように思います。

また児童虐待防止・対策強化のため、児童福祉法も3年ぶりに改正しました。さらに、その周辺に潜む、さまざまリスク因子の改善に向けて力を尽くします。

令和の時代に看護職がますます力を発揮する、そんな社会になるよう、これからも看護職議員として、看護と政治をつなぐ役割を果たしてまいります。引き続き、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

新旧役員ごあいさつ



新任あいさつ

よろしくお願いします



第2副会長
姫嶋 洋子

この度、第二副会長に任命されました姫嶋でございます。このような重責を頂き、務まるか不安ではありますが、皆様のお力添えを頂きながら精いっぱい頑張りたいと決意を新たにしております。看護協会と看護連盟は、表裏一体だと先輩たちに教わってきました。

一人の声は小さいけれど、組織一丸となって事を起こせば、政治を動かすこともできます。私達看護職が生き生き働き続けられるため、人々が健康で暮らせるために、一緒に頑張らしましょう。



監事
篠田 真金

この度、大分県看護連盟 監事に任命されました。幹事として9年間勤めさせて頂き、政治は自分たちと無関係なことではなく、まさに医療現場で起きる看護の問題を解決する為に重要であることを痛感しました。私たちが行うべきことは、私たちの代表を国政の場に高得票をもって送り出すことです。監事の任務を遂行し「ベッドサイドから政治を変える！」のスローガン達成のために、皆様と力を合わせて頑張りたいと思います。



退任あいさつ

お世話になりました



前副会長
藤澤 キクノ

まずは、第25回の参議院選挙での石田議員の2期目の当選おめでとうございます。

副会長として7年間連盟に係わって参りましたが、7月の総会で退任させて頂きました。在職中は、新しい連盟活動に触れ若手会員の活躍に頼もしさを感じました。今後も協会と連盟は表裏一体の関係にあることを皆さんに浸透して欲しいと思います。ますますのご発展を祈念しております。

永い間ありがとうございました。



前監事
原 佐賀美

大分県看護連盟の監事を2期6年間務めさせていただきました。

任期中、日本看護連盟は「看護問題解決のためには陳情や請願を繰り返しているだけではいけない。看護職の組織代表を国会へ送り込むべきだ」という意見があり生まれた。そして「日本看護協会の目的を達成するために必要に応じて政治活動を目的とする」の言葉を再認識しました。

今後は大分南部第2地区支部の幹事長として連盟活動に参加します。ありがとうございました。



青年部Nurse-ful委員会の紹介



2019年度「青年部Nurse-ful委員会」委員一同です。新メンバーを迎え、新元号令和の仕切り直しです。一人の力は小さいかもしれませんが、若い力を結集して大きな力にしていきます。みんな頑張りますので、よろしくお願いします。



公示後の7月8日、石田まさひろ候補が遊説のため来県しました。夕方の少しか涼しくなった中、青年部も応援のために一日の勤務を終えて集まりました。

「石田まさひろを応援する会」の活動

	「石田まさひろを応援する会」の活動スケジュール	「石田まさひろ議員を囲む会」来県状況
2017年 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月	6/15 日本看護連盟の総会で候補予定者に決定 知る ・連盟会員へ「応援する会」への入会を依頼(親会員)し、友人・知人・子・親等(子会員)の紹介を依頼する ・連盟会員ではない協会にも依頼(一般入会)	8/26(5施設97名)(集会・研修2回120名) 国東市民病院・日田リハビリテーション病院・パトリア日田(協会の研修)・厚生連鶴見病院・大分大学医学部附属病院・大分県看護研修会館
2018年 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月	伝え広める ・研修会等、集会時にポスター、チラシ、リーフレット等を活用しアピールする 最終結果 親会員数2,976人(入会率85.9%) 子会員数6,546人 一般会員5,136人	5/13(3施設61名)(研修1回72名) 竹田医師会病院・豊後大野市民病院・婦産会みえ病院・大分県看護研修会館(石田まさひろを囲む会～看護のこれからについて～)(役員・青年部Nurse-ful委員との囲む会) 8/10(8施設171名) 南海医療センター・佐伯中央病院・塩月内科小児科医院・佐伯市長・長門記念病院・西田病院・津久見中央病院・臼杵コスモス病院・臼杵病院
2019年 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月	応援する ・一般会員として、議員・企業・趣味の会等に入会依頼と共に推薦の依頼をする ・親会員へ入会のお礼状を送付する ・親会員へ入会申込書のリストを送り、子会員への支援の確認と共に名刺型のリーフレットを親会員が子会員へ渡し、期日前投票の依頼もする 親会員と子会員を合わせた9,522人のうち6,697人にリーフレットが渡る(70.3%) 期日前投票数868人(親会員2,976人の29.2%) ・7/4公示 7/21投票	3/9(10施設272名) 国東市民病院・くりやまレディースクリニック・杵築中央病院・サンライズ酒井病院・鈴木病院・はやみ介護医療院・杵築市立山香病院・高田中央病院・宇佐高田医師会病院・村上記念病院 7/8選挙期間中の各都道府県訪問 大分駅前にて演説とビラの配布

「石田まさひろを応援する会」の活動について

石田まさひろ議員は、日本看護連盟としては初めての試みで、1年前倒しで第25回参議院議員の候補予定者に決定されました。選挙までの2年間で「知る」「伝え広める」「応援する」の3段階に分け、支援してきました。「石田まさひろを応援する会」には、連盟会員の85.9%の2,976人が親会員として入会して頂き、子会員6,546人(親や子供、友人等)を紹介していただきました。今年度に入り、統一地方選挙のあとに、親会員へ「入会のお礼状」と「名刺型リーフレット」を送り、親会員から子会員へ「名刺型リーフレット」を渡していただき、期日前投票の依頼をお願いしました。親会員・子会員の70%の方々にはリーフレットが渡りました。

また、「石田まさひろを囲む会」を2017年8月26日、2018年5月13日、8月10日、2019年3月9日と4回開催し、たくさんの現場の声を聞くことができました。

石田まさひろを囲む会 (国東・杵築・日出地区、豊後高田・宇佐・中津地区) 2019年3月9日(土)



石田まさひろのポスターをきれいに貼って、会場の準備をしていました。

平成31年3月9日(土)、石田まさひろ議員、大分県看護連盟安東会長・松本幹事長と一緒に、国東・杵築・日出地区支部は、高橋副会長・藤原支部長・岩波幹事長が同行し、7施設(国東市民病院・くりやまレディースクリニック・杵築中央病院・サンライズ酒井病院・鈴木病院・はやみ介護医療院・杵築市立山香病院)、豊後高田・宇佐・中津地区支部は、高橋支部長が同行し、3施設(高田中央病院・宇佐高田医師会病院・村上記念病院)、計10施設の訪問をさせていただきました。

事前に「現場の声を届けよう」の意見を集約し石田議員に送り、Q&Aの形式で効果的に意見交換が行われ、石田議員からワークライフバランス、記録の簡略化について人材不足に悩む地域に沿ったアドバイスを多々いただきました。お忙しい中、心を込めて石田議員を迎えてくださった施設の皆様に感謝申し上げます。

石田まさひろ総決起大会

2019年5月26日(日) 14:00~16:30
大分県看護研修会館(3F)「大研修室」



特別講演 テーマ：「看護と政治」

講師：石田まさひろを応援する会 会長 清水 嘉与子

「石田まさひろ総決起大会」の特別講演「看護と政治」を講演していただき、日本の看護の歴史は、看護職の代表議員の活躍が「看護の地位」を確かなものにしていった変遷であることを学びました。先生の国会議員の経験からの講演は、国政に看護職を送ることの必要性和一票を投じることの大切さを理解しました。



歓迎の拍手の中、イメージカラーの赤のタオルを巻いた青年部と一緒に入場する石田議員



杵築市立山香病院のスタッフが自作のうちわで歓迎



"歓迎!! 石田まさひろ先生看護界期待の星、全力で応援します"と書かれたうちわ



来年の12月まで"Nursing Now"です

2019年5月26日(日)、心地よい晴天の中、第25回参議院選挙比例区候補予定者、石田まさひろ総決起大会が大分県看護研修会館で開催されました。多数の会員が参加され、また来賓の方々の御列席を賜り、盛大に行う事ができました。

石田まさひろ先生のスピーチでは、これからの政策、また日本看護連盟、日本看護協会とが連携・協働する"Nursing Now"キャンペーン推進についてなどを語られ、7月の参議院選挙の再選に向けての決意表明と、その情熱を感じることができました。会場は、石田先生のイメージカラーである赤色に染まり、ガンパローコールでは、大分県看護連盟会員の力を結集し、石田先生へエールを送りました。



来賓の議員の方々と一緒に"ガンパロー"



会場では、赤いタオルで"ガンパロー"

2019年7月8日(月) 第25回参議員選挙石田まさひろ候補 遊説のため来県 ★JR大分駅前にて

夕方、宮崎県より大分県に到着しました。JR大分駅前には30名程が集まり、看護職代表である「石田まさひろ候補」を周知してもらうためのビラ配りと、臨時集会を行いました。最後はサークルになり、必勝に向けて石田まさひろ候補に応援エールを送りました。



大分での遊説の様子をSNSで!



候補のビラを配り集会を終えて、トップ当選の願いを込めて、みんなで"1"番



夕日の中、大分県看護連盟の旗をかざし、熱く語りました

第25回参議員選挙石田まさひろ候補の選挙カーが来県。候補者本人は乗っていないが、日本看護連盟の草間会長が同乗し、石田まさひろ候補への支援をお願いしました。朝8時から佐伯市内の5施設、日田市内の2施設を廻りました。ご協力・ご支援ありがとうございました。



曾根病院



塩月内科小児科医院



佐伯中央病院



長門記念病院



西田病院



済生会日田病院



日田リハビリテーション病院



第25回参議院選挙のまとめ



第25回参議院選挙にて、看護職の代表である石田まさひろ議員が医療福祉関係のトップ当選という栄えある2期目の当選を果たすことができました。ご支援いただいた皆様に深く感謝申し上げますとともに、今後の石田議員の国政の場での活躍を期待したいと思います。

大分県は、全国比例の著名な県出身候補者が2名いる中での厳しい選挙となりましたが、石田候補は自民党全国比例33名の中5位となりました。全国的に投票数が伸び悩む中、2,668票という得票で前回より372票少なく、連盟会員数には達することはできませんでした。

さて、次回第26回参議院選挙は、今回の選挙を検証し、課題に向けて具体的戦略を連盟挙げて知恵を絞り、医療福祉関係トップの座を守り抜く必要があります。今後ともご支援よろしくお願ひします。

支部別得票数と比率

支部	支部毎の得票数		連盟会員数 (B)	親会員数 (C)	投票率 (A/B)	
	市町村別得票数	得票数(A)				
国東・杵築・日出地区支部	杵築市	47	173	232	74.2%	
	国東市	74				
	姫島村	2				
	日出町	50				
別府地区支部	別府市	209	209	231	216	90.5%
大分北部地区支部	大分市	796	1,049	843	75.9%	
大分北部第2地区支部						
大分南部地区支部						
大分南部第2地区支部						
竹田・豊後大野地区支部	竹田市	38	117	243	45.2%	
	豊後大野市	79				
豊後高田・宇佐・中津地区支部	中津市	163	269	180	147.0%	
	豊後高田市	22				
	宇佐市	84				
玖珠・日田地区支部	日田市	364	401	228	175.9%	
	九重町	11				
	玖珠町	26				
臼津・佐伯地区支部	佐伯市	451	568	600	94.7%	
	津久見市	61				
	臼杵市	56				
由布地区支部	由布市	135	135	606	374	22.3%
OB会支部			70	90		
		2,668	3,459	2,976	77.1%	

得票数と投票数

	得票数		投票率	
	全国	大分県	全国	大分県
第25回(石田昌宏)	189,893票	2,668票	48.80%	50.54%
第24回(高階恵美子)	177,810票	3,040票	54.69%	58.40%
第23回(石田昌宏)	201,109票	3,508票	52.61%	53.15%
第22回(高階恵美子)	210,443票	3,995票	57.92%	62.96%

第25回参院選比例 医療福祉関係者得票数 (大分県)

	当選 石田まさひろ	当選 本田あきこ (薬剤師)	当選 羽生田たかし (元医師会)	ひがなつみ (歯科医師)	田中まさし (理学療法士)	小川しんじ (臨床検査)	かくた充由 (老人福祉)
大分市	796	769	534	306	795	213	20
別府市	209	214	182	126	175	106	13
中津市	163	128	160	140	91	59	69
日田市	364	117	135	70	132	49	5
佐伯市	451	168	131	78	125	40	2
臼杵市	61	49	134	44	69	16	0
津久見市	56	24	20	9	23	6	0
竹田市	38	10	11	21	29	6	5
豊後高田市	22	41	22	25	29	7	2
杵築市	47	41	56	13	37	20	2
宇佐市	84	111	59	59	104	40	10
豊後大野市	79	47	26	26	78	16	3
由布市	135	40	22	23	86	15	4
国東市	74	24	57	39	34	17	3
東国東郡姫島村	2	0	1	1	2	0	1
速見郡日出町	50	28	48	21	61	24	0
玖珠郡九重町	11	6	13	6	7	10	1
玖珠郡玖珠町	26	7	51	15	22	10	1
県計	2,668	1,824	1,663	1,022	1,909	660	141

2019年度日本看護連盟通常総会・総決起大会

令和元年6月14日(金) 13:20~17:40
ザ・プリンスパークタワー東京

出席者数1,710名(代議員586名、役員16名、一般会員1,108名) ※大分県の出席者25名(代議員11名、他会員14名)



多くの国会議員が来賓として出席



大分県からの総会出席者



赤いタオルを持って“ガンバロー”



必勝のハチマキを巻いて!!



開会宣言の後、物故会員52名への黙祷、日本看護連盟草間朋子は「今年度の重点目標として、選挙の勝利、力強い組織の創成、成熟・自律した活動を掲げ、この重点目標を達成すべく協力をお願いしたい。」と挨拶した。日本看護協会福井トシ子会長他、多くの国会議員の来賓より御祝辞をいただいた。

総会終了後、引き続き同会場で石田まさひろ総決起大会を開催。草間朋子日本看護連盟会長と、清水嘉与子選対委員長との挨拶の後、日本看護協会の福井トシ子会長は、「日本看護協会の重点政策・重点事業を実現させるためには政治の力が必要。そのためには石田まさひろ議員を高得票で国政に送らなければならない。」と応援。その他多くの国会議員が、石田議員の今までの実績をたたえ、今後重要な政策を担うべくエールを送った。最後、ステージでは、役員、都道府県会長、青年部代表、関東・関西地区支部役員全員で、会場では全員総立ちでのガンバローコールで終了した。

2019年度第1回都道府県看護連盟会長・幹事長・支部長合同会議

日時：2019年6月14日(金) 11:00~12:00

会場：ザ・プリンス パークタワー東京 「ボールルーム」

参加者：875名(県看護連盟会長41名、幹事長47名、支部長659名、副会長70名、オブザーバー38名、中央役員16名、顧問4名)

「石田まさひろを応援する会」清水嘉与子会長の挨拶では、「石田氏を国会に送り出すとき、都道府県看護協会会長や都道府県看護連盟会長の全員で組織代表とすることを協議して決めた。1期目から参議院の厚生労働委員会の委員長を務めるなど大変な重責を担っている。これはすごいこと。私たちの政策を実現していくには、どれだけの票を取ることが出来るかに尽きる。私たちの力を見せる3年に一度のチャンス。30万票といわずもっと取れる組織である。しっかりと戦ってほしい。」と、会員に力強く士気を鼓舞した。

次に、尾形常任幹事が「石田まさひろを応援する会」活動スケジュール報告後、期日前投票と選挙期間中の留意点等を説明した。親会員・子会員等を合わせて40万人が集まっているが、これを本当に票につなげることが重要だと強調した。

青年部全国代表者会議

日時：2019年6月14日(金) 10:00~11:00

会場：ザ・プリンスパークタワー東京
B2F「しゃくなげ」

新元号「令和」となり初めての、全国青年部合同会議が開催されました。今回は第25回参議院選挙で、看護職代表、石田まさひろ議員の2期目の当選を目標に、選挙戦への取り組みを確認しました。石田議員は、ネット選挙や全国行脚で政策を訴え、大分来県の際も支援させて頂きました。結果は、医療職系候補の中でトップの得票を獲得、当選確定の感動は、強く心に残っています。看護の未来に向け、続いて精力的に活動に取り組みます。(青年部代表 藤野圭一郎)

2019年6月15日(土) 国会見学・衆議院議員会館に行ってきました



衆議院議員会館内の穴見陽一事務所訪問後、国会議事堂の衆議院本会議場他を見学する。

土曜日で、議場は、閑散としており、他県の見学者とたまにすれ違うのみで、国会議員とすれ違うことはありませんでした。議事堂の重厚な雰囲気にも圧倒されながらも、ゆったりしたペースで見学し説明を聞くことができました。



2019年度大分県看護連盟通常総会

令和元年6月30日(日) 12:30~16:00
大分県看護研修会館 (3F)「大研修室」

出席者数174名・委任状2,492名



2019年度スローガン

「ベッドサイドから政治を変える！」

～看護の未来をつくる看護連盟～



日本看護連盟は、昭和34年の日本看護協会総会で設立され、本年60周年を迎えます。元号改正という歴史の転換点にも伴い、今、私たちは原点に立ち返り、一人ひとりの知恵と力を結集し、日本看護協会との連携をさらに強化し、一丸となって、自らの力で看護の未来をつくっていきます。



議長団 申請千恵子・池田文恵



開会式では、大分県知事をはじめ大分県選出の国会議員2名、自民党大分県連会長代理(大分県議会議員)、日本看護連盟会長よりご祝辞をいただきました。



名誉会員



大分県看護連盟役員

会員表彰

2019年度会員表彰受賞(会員歴20年以上)おめでとうございます!



(代表) 坪井 美穂子 様



2019年度会員表彰受賞者は31名

第1号議案の「大分県看護連盟規約改正(案)」等、6つの審議事項の議案が審議され可決されました。

第5号議案の「選挙対策(案)」では、候補予定者を2年前に決定し、2年間を「知る」「伝え広める」「応援する」の3つの段階に分け支援をお願いしてきました。7月4日公示、7月21日投票となっています。これまでの取り組みが形となります。期日前投票を必ず済ませること。選挙に行き、社会人としての責務を果たして高得点での当選にご協力をお願いしたいと提案がなされました。

新旧役員あいさつ

新役員



篠田真金監事・姫嶋洋子副会長

旧役員



藤澤キクノ前副会長・原佐賀美前監事

特別講演

テーマ：「看護と看護連盟のこれから」
講師：日本看護連盟 会長 草間 朋子



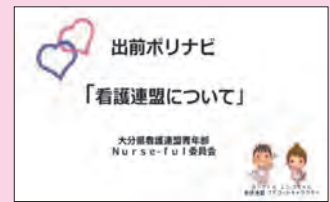
看護政策を実現するためには、看護職を代表する国会議員を高得票で国会に送る必要があります。石田候補は2期目の選挙で看護職の力が問われている。看護協会・連盟では、Nursing Now 看護の力で健康な社会を！キャンペーンを行っています。少子・超高齢社会を迎えている日本のこれからの医療・介護・福祉を支えていくのは看護職!!「予防し、治し、支える」医療の中で、患者に寄り添って役割を果たせるのは、看護職であると社会へアピールすることが重要。満足のいく看護を提供するためには、看護の課題・現場の声を解決していかなければならない。政治の力と行政の力の強化が必要であることをみんなが認識する必要があります。ともかく選挙に行きましょう。期日前投票に行きましょう。と呼びかけました。



お礼のあいさつをする藤澤副会長

出前ポリナビは、看護連盟青年部のメンバーが学校や施設に伺い、連盟について講義をさせていただき活動です。他県の青年部でも同様の活動を行っており、内容や対象者は県ごとに特徴があります。大分県では、就職する前に連盟のことを知ってほしいとの思いから、主に卒業を控えた学生を対象に行っています。

青年部Nurse-ful委員会は、今後も「出前ポリナビ」を継続していきます。学校や施設からの訪問のご依頼を、お待ちしております。



★別府溝部学園高等学校看護専攻科 2019年2月20日(水)

青年部 戸次 知恵美



2019年2月20日、別府溝部学園高等学校看護専攻科2年生を対象に出前ポリナビを開催しました。看護協会と看護連盟の関係性や青年部の活動内容の紹介、看護職の代表を国政に送ることで得た結果などを中心にDVDやパワーポイントを使用し講義を行いました。また、「難しい」「構造がよく分からない」「自分の1票では何も変わらない」などのイメージを持たれがちな政治について、他職種カンファレンスの例を用いて説明。看護職の環境をより良いものにするために、選挙で投票することの大切さを伝えました。熱心に聞き入ってくれている生徒も多く、「自分が働く前に知ることができて良かった」、「今ある環境が当たり前ではないと知った」、「積極的に選挙に行こうと思った」など多くの感想をいただきました。これから働き始める前のこの段階でのポリナビ開催は、看護職としての自覚を再認識し、モチベーションをあげる意味でも、とても有意義であったのではないかと感じました。

★東明高等学校衛生看護専攻科 2019年2月20日(水)

青年部 姫内 清隆



2月20日、今年度卒業の東明高校の生徒へ講義を行いました。生徒たちは看護連盟という組織は知っていても、活動内容を知らないのが実際でした。講義内容は看護協会と連盟の繋がりや青年部の活動報告、看護職を国政に送る必要性などをお話しさせていただきました。講義後のアンケートでは、看護師という職業を守る為に選挙に行きたいという意見や、またすでに選挙に行ったことのある生徒も多く、私たちが思っている以上に選挙への関心が高い事も伺えました。

★別府大学附属看護専門学校 2019年2月28日(木)

青年部 秋吉 和恵



2月28日、別府大学附属看護専門学校で出前ポリナビを行いました。今回の出前ポリナビには、国家試験を終えた33名の学生が参加してくださいました。青年部委員長の藤野より、看護協会と連盟の役割や関係性、看護職の代表を国会に送る必要性、期日前投票などについて講義をさせていただきました。出前ポリナビが、看護職の仕事と政策との関係を知り、考えるきっかけになればと思います。

第12回全国ポリナビワークショップin愛知

2019年2月23日(土) 13:00~17:00
中電ホール

青年部 小野 綾乃

「熱伝導 いい看護の答えは現場にある」のテーマで、開催されました。453名の参加者で、会場は満員であり、士気の高さを感じました。石田まさひろ先生による国政報告では、看護師の臨床環境の整備への問題提起や、看護師のスキルを問うものがありました。石田先生を交えた各ブロック代表の青年部のパネラーとGoogleフォームを使ったシンポジウムがありました。印象に残ったものでは、消灯時間の廃止を石田先生が考えていることでした。患者さんの生活に合わせて消灯時間を変更すれば睡眠の確保が出来る上、それに合わせて夜勤者を多くし日勤帯の人数を減らすことで業務の整理が出来るのではないかとというものでした。石田先生は多角的な視点から看護について考えておられるのだと尊敬の念が生まれました。

先生のお話を直接聴くことは初めてだったので、改めて政界へ送るべき方だと感じました。最後に、東京都・福岡県・愛知県の青年部の方による、勢いのある応援メッセージと、石田先生による選挙へ向けての決意表明で締められました。石田先生の人柄や看護への思いを広め、応援していきたいと思えました。私たち看護職がより良く働けるよう先生には頑張っていてほしいと思います。



第7回九州ブロックポリナビワークショップin熊本

2019年6月29日(土) 13:00~17:00
ホテル熊本テルサ「テルサホール」

青年部 清成 翔

「新しい時代 新しい看護 新しい私」というテーマで第7回九州ポリナビin熊本が行われました。特にクリカを用いたカンファレンスでは、九州各県の代表・参加者の相互の意見交換が行われ有意義なものになったと感じています。勤務上での問題や子育て支援に対して各県や各病院で行われている施策を知り、深い学びとなりました。他の病院で働いている看護師も自分たちと同じ想いや悩みを抱えていると改めて実感しました。また、クリカのカンファレンスにはたかがい先生も参加してくださり、現場の声がこういった場から届いているのだと感じました。私はまだ政治と看護のつながりについて、よく分かっていない部分も多いのですが、新たなことを知るよい学びの場でもあったと思います。



会員研修会

2019年2月23日(土) 13:00~15:30
大分県看護研修会館(2F)「第1研修室」

特別講演 テーマ:「楽しく語ろう 看護の未来」～働き方改革と看護職の役割～
講師:大島 敏子 先生(NPO法人看護職キャリアサポートフリージア・ナースの会会長)
参加者:68名



大島 敏子 先生

施設の代表者をはじめ、若い看護職の方、訪問看護ステーション等多くの施設からの参加者があり、看護連盟の沿革そのものが看護の働き方改革そのものの歴史であることを、「会員ハンドブック」をツールとして共通認識することができました。また今後人生100年を看護職としてどう生きていくかについて、先生監修のエンディングノート「梯」をもとに考えることができました。最後の大島先生との質疑応答では、「看護の未来を楽しく語る」機会となりました。



訪問看護ステーションからの質問

看護連盟・看護協会合同研修会

2019年7月7日(日) 10:00~12:00
大分県看護研修会館(3F)「大研修室」

特別講演 テーマ:「看護の挑戦～Nursing Now—看護の力で健康な社会を～」
講師:大島 敏子 先生(NPO法人看護職キャリアサポートフリージア・ナースの会会長)
参加者:125名



大分県看護連盟
安東 和代 会長



大分県看護協会
大戸 朋子 会長



大島 敏子 先生

2020年までのNursing Nowキャンペーンを日本看護協会と日本看護連盟は趣旨に賛同し、2020年までの2年間取り組んでいる。保健医療制度が大きく変化中、看護職がこの変化に対応し、一層活躍するには、看護職が適切に評価され、そのための様々な条件や環境を整える必要がある。保健医療政策に影響を及ぼすために、私たちに出来ることが選挙であると選挙の基礎についてわかりやすく話して頂いた。講演の閉会のことばとして、石田まさひろ候補を高い得票で国政の場へ送らねばならないと大戸協会長のことばもあり、選挙活動に力を頂いた。

看護連盟・看護協会合同研修会に参加して

医療法人恵愛会 中村病院 藤川 桂子

大島先生のエネルギッシュなお話から、いつも元気とパワーをいただいています。今回は、参議院選を目前に控えた時期であったため、看護職の代表として、国会議員を政界におくり出すことの意義や選挙のしくみなどをより詳しく教えていただきました。日本看護協会の「看護者の倫理綱領15条」に看護の質を高めるための制度の確立に参画し、よりよい社会づくりに貢献するとあります。制度に関心を持ち行動をおこすことは、看護専門職者の使命であると考えます。全国170万人の看護職がこの思いをもって行動すれば、きっとよい選挙結果を得ることができると思います。長寿社会、人口減、働き方改革など、看護を取り巻く環境はまだ多くの課題があります。現場の声を届け、少しでも環境改善ができ、質の高い看護サービスをいきいきと発揮できるように、私たち一人一人がスーパー看護協会員＝看護連盟会員としての自覚をもち、活動していくことが大切だと再認識しました。

豊後大野市役所 恵藤 由美

施設代表としての立場と、講演テーマの副題「看護の力で健康な社会を」に興味を惹かれ、今回の研修会に参加した。会場に入るなり看護師の皆さんの熱気に圧倒される中、鮮やかなサーモンピンクのパンツスーツを見事に着こなした大島先生にまず目を奪われた。実体験を交えたエピソードから、連盟の成り立ちの歴史、NP、そして看護職に求められているセルフメディケーションと、先生の口からは私たちに伝えたい言葉が次から次に溢れ出すような2時間だった。その中で、より良い人間関係を構築するためのコミュニケーションスキルである「アサーション」のお話があった。私たち看護職が担うチーム医療や保健福祉の現場での活動や協働の基礎となるものである。人材育成が課題のひとつである自分にとって、深めて学んでみたいことのひとつとなった。来年、また大島先生にお会いできるのを楽しみに、日々の保健活動に従事していきたい。

OB会員研修会(OB会支部主催)

2019年3月6日(水) 10:00~13:00
大分県看護研修会館(3F)「第4研修室」

特別講演 テーマ:「保険・相続・贈与・遺言について」
講師:矢野 英昭 氏(大分県金融広報委員会金融広報アドバイザー)
参加者:19名

OB会員にとっては、最適のテーマで、遺言では遺族が迷わないためにノートを残して、保険の有無、延命治療、葬儀の方法、借金の有無、預貯金はどこに、会費が引かれているところはどこか等を書いておく。また、財産目録だけではなく、どのように生きて欲しいというような遺言を残すと良いとのお話があった。自分でやっておくべきことをきちっとやっておきたいと改めて思った研修だった。



矢野 英昭 先生

《講演に関するアンケート》

- ・ユーモアを交えたお話で、とても分かりやすく楽しい講演でした。
- ・生命保険に対する考えを改めて考えさせられました。
- ・法律は大変難しいと感じました。どこまで知ってればよいか? 敷居が高く、なかなか役所や家庭裁判所などに向けないと思います。

行事予定

第9回ポリナビークシoppinおおいた

(新人・若手会員研修会)

日時：令和元年9月29日(日) 13:00~16:00

会場：大分県看護研修会館(3F)「大研修室」

(内容) 新人・若手会員を対象にした研修会です

第1部 出前ポリナビ 第2部 特別講演

特別講演

テーマ：「演劇とコミュニケーション」

講師：文学座俳優 椎原 克知 氏

(大分県出身)



※新人・若手会員以外でも興味のある方はどうぞご参加ください。

大分県看護連盟リーダーセミナー

(支部幹事・施設連絡員・病棟連絡員等)

日時：令和元年10月27日(日) 10:00~16:00

会場：大分県看護研修会館(3F)「大研修室」

(内容) 大分県看護連盟の支部幹事・施設連絡員・病棟連絡員等を対象にしたリーダーセミナーです

特別講演 ※公開講座

テーマ：「国政報告」~看護のこれから~

講師：石田 まさひろ 参議院議員



※「特別講演」(14:30予定)は、公開講座となりますので、どなたでも参加できます。

《研修会について》

★会費は無料ですが、申込みが必要です。

★プログラム・参加申込書は、ホームページからもダウンロードできます。

★研修会の日程等に変更がありましたら、大分県看護連盟のホームページより随時お知らせいたします。



大分県看護連盟の
ホームページも
チェックしてね♡



確かなものを、贈りたい。 Excellent Gift

ご贈答には、丸大食品の
ハム・ソーセージの
詰合せをどうぞ。



丸大食品株式会社
西日本特販営業課 福岡営業所

福岡県糟屋郡粕屋町大字内橋673-8

TEL 092-621-2121 FAX 092-621-2122

2019年度連盟会員を 募集しています!!

2019年度
会員目標

3,600名

連盟会費 年間7,500円

日本看護連盟
会費5,000円

大分県看護連盟
会費2,500円

= 年会費
7,500円



ベッドサイドから政治を変える!

特典

◆連盟主催の研修会に無料で参加できます。
◆機関紙「アンフィニ」の配布(年3回)や情報の配信
◆「れんめい大分」の配布

◆賛助会員 1,000円

◆学生会員 無料

★詳しくはホームページを
ご覧ください。

【お問い合わせ先】大分県看護連盟

〒870-0855 大分市豊鏡310番地の4 大分県看護研修会館

TEL (097) 574-7088 FAX (097) 574-7517

e-mail : oita-kanren@extra.ocn.ne.jp

編集後記

今年の暑い熱い夏が過ぎました。会員の皆様のご協力・ご支援のもと、7月21日第25回参議院議員選挙において、医療関係議員候補の中ではトップで「石田昌宏氏」が2期目に再選されました。今後、議員の活動内容は、アンフィニ・れんめい大分や自身の活動報告等を通して、周知していきます。今後ともよろしくお願ひいたします。



東洋羽毛では、お世話になっている方々に無料コーヒーサービスを行っております。院内での師長会議・主任会議・ラダー研修会研究発表会・勉強会等、地域や支部での看護部長会・看護研修会等での休憩時にホットと息つきませんか?

〔片隅にちょっとだけ、企業PRとしてお布団をおかせて頂いております。ご購入にも応じます。〕

どんな所でも無料で出張サービスさせていただきます

東洋羽毛九州販売株式会社 熊本営業所

熊本市東区尾ノ上1-7-3

TEL 0120-382808

お気軽に御利用ください。

